

【履修モデル】（2024年度以降入学生用）

●：卒業必修科目

※「幼稚園教諭二種免許状」「保育士資格」の両方の資格を取得する際の履修モデルとなります。

☆：選択科目（2単位以上）

	1年次（前期）	1年次（後期）	2年次（前期）	2年次（後期）	3年次（前期）	3年次（後期）
	教養科目での学びを通して、社会人基礎力や保育の基本的知識を身に付ける。	保育に必要とされる基礎技能を高め、保育内容科目について学ぶ。	保育者として必要な専門科目を学ぶとともに、地域活動を通じ保育ニーズについて学ぶ。	専門科目を中心に幼児教育に関する学びを深め、実習によりこれまでの学びをより具体的なものとして身に付ける。	専門的知識や技能を実践の場で活かせる応用力を身に付ける。	保育を取り巻く多様な問題に目を向け、学びの集大成として卒業研究に取り組む。
教養教育科目	●短大基礎講座 ●英語（通年） ●体育実技 ●日本国憲法 ●情報処理	●基礎学力講座 ●英語（通年） ●体育講義	※地域保育学科では2・3年次を通して「図書館司書課程」の履修が可能			
	●心理学入門を含む6科目より2単位以上選択					
専門教育科目	●保育原理Ⅰ ●教育原理 ●児童文化（感受性開発を含む）（通年） ●保育の心理学 子どもの食と栄養（通年） 母性と子どもの看護 ソルフェージュ 児童館・放課後児童クラブの活動内容と指導法 ●社会福祉	子ども家庭支援の心理学 ●子どもの保健 ●児童文化（感受性開発を含む）（通年） 乳児保育Ⅰ 子どもの食と栄養（通年） 保育内容総論 教育方法・技術論 児童館・放課後児童クラブの機能と運営 音楽Ⅰ	●子ども家庭福祉 子どものための食育実習（A組） ☆臨床心理学（通年） 乳児保育Ⅱ 教育社会学 音楽Ⅱ	☆在宅保育論 子どものための食育実習（B組） ☆臨床心理学（通年） 保育・教育課程論 教育社会学 音楽Ⅲ	保育者論 社会的養護Ⅰ 子ども家庭支援論 子どもの健康と安全 特別支援教育論 地域福祉 教育相談 保育指導法Ⅱ ☆音楽Ⅳ	☆保育原理Ⅱ 社会的養護Ⅱ 子どもの理解と援助 子育て支援 ☆親子関係論 ☆福祉施設の現状 カウンセリング論 保育施設経営論
総合演習等	●地域活動Ⅰ（通年） インターナンシップⅠ	●地域活動Ⅰ（通年） インターナンシップⅠ・Ⅱ	●総合演習Ⅰ（通年） ●地域活動Ⅱ（通年） インターナンシップⅠ・Ⅱ レクリエーション論 レクリエーション実技（通年）	●総合演習Ⅰ（通年） ●地域活動Ⅱ（通年） インターナンシップⅠ・Ⅱ レクリエーション実技（通年）	●総合演習Ⅱ（卒業研究）（通年） インターナンシップⅡ	●総合演習Ⅱ（卒業研究）（通年）
感覚・保育指導法	●造形表現 ●音楽・身体表現	造形表現（指導法） ●人間関係	●健康 ●言葉 人間関係（指導法）	健康（指導法） 言葉（指導法） ●環境 音楽・身体表現（指導法）	環境（指導法）	
実習関連科目		児童館実習指導 児童館実習	教育実習指導Ⅰ（通年）	教育実習指導Ⅰ（通年） 教育実習Ⅰ 保育所実習指導Ⅰ 保育所実習Ⅰ	教育実習指導Ⅱ 教育実習Ⅱ 保育所実習指導Ⅱ（通年） 施設実習 施設実習指導（通年）	保育・教職実践演習（幼稚園） 保育所実習指導Ⅱ（通年） 保育所実習Ⅱ 施設実習指導（通年）